

H27年度事業評価とH28年度事業実施に向けた改善案について

1.未実施、未達成事業に対する対応

×項目

中分類	小分類	達成度	対応
I-①地域の経済動向調査	HP・会報への情報提供	×	県連から提供される経営分析をHPで定期的にアップする HPは各商工会担当者がアップする
I-②事業計画	農商工連携	×	中遠農林事務所との連携をはかり情報を取得する
	ものづくり補助金	×	4月申請事業所有り
	経営発達融資制度	×	融資の要望があった際に随時制度説明し有効であれば推進する
I-③事業承継支援	事業引継ぎセンターの利用	×	職員向けセミナーを開催し、センターの方の講話を受ける
	先輩経営者との意見交換会	×	掛川プラットフォーム(掛川商工会議所、掛川市)との連携の中で、経営者の紹介などを行って事業参加していく
I-④第2創業(経営革新)	経営革新に関する相談会	×	将来的に行う事業として、今年度は計画年度とする
I-⑤製品・商品開発支援	専門家派遣紹介	×	小規模事業者から要望があった際に都度対応する
	技術試験場紹介など技術支援	×	小規模事業者から要望があった際に都度対応する
	ものづくり補助金申請支援	×	小規模事業者から要望があった際に都度対応する
	展示会・商談会への参加促進	×	アレモコレモストアや、ビジネスマッチングなど情報提供する
I-⑤海外取引支援	ジェットロとの連携	×	小規模事業者から要望があった際に都度対応する
	海外展開支援	×	原産地証明の申請支援スキルを指導者として身につけ、事務的支援から行っていく。
II-①掛川市、観光協会との連携	大須賀町活性化会議の開催	×	保留
II-①農商工連携の促進	認定支援	×	事業所へのヒアリングで、企業がら要望に応じて実施する。農業者は経営革新や、持続化補助金を利用できない為、農商工連携や、地域資源認定など活用できる制度を促進する。中遠農林事務所や市役所との連携をとり、農業者から相談があった際に、情報提供できる準備はしておく。
	補助金申請支援	×	
	農業者の特別会員増強数	×	
	六次化産業支援	×	
III-②資質向上に関すること	e-ランニングの利用	×	全職員がWEB研修を利用し、スキルアップに努める。

△項目

中分類	小分類	達成度	対応
I-①経営分析	小規模事業者の抽出	△	事業所名簿の整理から、指導対象となりうる重点指導事業所候補を、各指導員10件抽出し、ヒアリングを行う
	巡回支援ツールの使用	△	ヒアリングした事業所の経営分析をツールを使って行う。各指導員の分析目標5件
	支援策等の情報提供	△	商工会の会報やHPを利用して定期的に情報提供する
II-②融資の活用	マル経融資	△	公庫担当者との同行巡回を実施し斡旋する
	創業の支援	△	創業希望者への支援。各関係団体との連携を継続。
	経営革新計画策定支援	△	1指導員につき1件を目標とする。
I-⑤販路開拓支援	マスコミ・ITの活用	△	新製品、展示会の開催情報をプレスする支援を行う。
III-①支援ノウハウ、支援機関との情報交換	大東町、大須賀町商工会情報交換会	△	定期的に計画し、実施する。
	全職員勉強会	△	セミナーやweb研修を実施する。

2. 外部有識者(中小企業診断士)からの評価、分析報告

3. 外部有識者からの指摘に基づく28年度運用の改善事項

平成27年度実績を元に、平成28年度は企業巡回、ヒアリングを行い経営分析、需要動向調査を積極的に行っていく。その中で、27年度実施できなかった農商工連携、海外展開支援の案件発掘や情報提供に努めるとともに、各種セミナー等を通じた啓蒙活動を実施していく。さらに、後継者支援、第2創業支援を実施するために、経営革新の活用や、後継者支援セミナーの計画を実施していく。その為には、企業巡回した上で、重点指導事業所を設置し、支援者で情報交換会をおこないながら、事業所にあった支援計画を立て実施していく。また、大東町、大須賀町商工会で本事業の評価体制を整え、小規模事業者代表者、外部有識者等を交え、定期的に積極的な意見を頂戴しながら、小規模事業者にとって有効な支援策をとっていく。